

三菱の労働者の口は封されていたのか？

三菱自動車の燃費データの捏造にはびつくりしますね。
燃費とは、一リットルの燃料で何キロ走れるかを示す値。燃費が良ければ、それだけ維持費が安く済む。誰もが考慮する数値だ。

内 で 問 題 に な ら な っ た の は ど う し て か ？ ど う し て 、 誰 も 外 に 漏 ら さ な っ た の か ？
今回、日産に燃費がおかしいと指摘されて発覚している。

燃費の試験で

三菱は政府の決めた方法に従わずに、別の方法で試験。一部の車種では、試験もしないで別の車のデータを参考にデータを捏造。こんなテクニクで燃費は見かけ上、一、二、三%良くなるらしい。

一九九一年から

驚くべき事は、このインチキが一九九一年から四半世紀続いたこと。その間、数百人のエンジニアが関わっていたのではないか？社

嘘でも上に従う？

検査部門に配属されたエンジニアが、このインチキに気付かない筈はない。「これは問題だ」と発言した人もいるだろう。だが、それは抑えられたのではないか？

NHKでは

初井会長は熊本地震に関連した原発報道について「当局の公式見解を伝えよ」と指示。三菱だったら「上の云うことに疑問を呈するな」ということか？
みなさんはどう思われますか？

石神井公園三寶寺池

東京都練馬区 二〇一六年四月



練馬区の石神井公園、三寶寺池には武蔵野台地からの湧水がある。石神井川の水源。

赤い柱の建物は弁天様。その脇に四阿がある。「雨が降っても大丈夫だから」と油絵を描く人がいた。

池には捨てられたかみつぎ亀、ブルーギル、アメリカザリガニなど外来動物が住みついている。

在来の生物への脅威なので。ゴムボートに乗った若い職員が調査中。池の各所に網を仕掛けていた。見るとブルーギルが何匹もかかっていた。

三寶寺池の下流には川をせき止めた石神井池がある。そこにいた蒼鷺が蛇のようなものをくわえていた。「沼うなぎを採ったのだ」とカメラを構えた人が教えて呉れた。苦労しながら飲み込んでいた。

